

# 蒼潮

第19号

(平成27年11月)

## 長崎地区漁業士会

### < 水産教室の開催 >

長崎地区漁業士会では、平成27年10月14日および15日に西海市大島町の大崎中学校において、1年生43名を対象として、西海大崎漁協青年部、西海市等の協力により、地元伝統のすり身づくりの水産教室を開催しました。

水産教室では、漁業士が3枚おろしを説明した後、生徒全員でマアジ約300尾をさばきました。最初は包丁の扱いが不慣れだった生徒も、後半には魚さばきの自信がついた様でした。

おろした身をミンチにして調味料を加えてすり、油で揚げて、すり身揚げを完成させ、試食した生徒からは「美味しい。また作りたい。」との感想が聞かれました。魚料理のレパートリーの一つとして、伝統を引き継ぎ、魚を食べる機会が増えることを願っています。



三枚おろしの説明(松崎漁業士)



ミンチ処理中(山下漁業士)



すり鉢とすりこぎを使って  
一生懸命すってます



完成したすり身揚げを  
みんなで試食

## < 水産教室の開催 >

11月26日に西海市大島町の大島東小学校において、5年生30名を対象に、さかなのまち長崎応援女子会会員の赤崎先生やPTA等の協力を得て、水産教室を開催しました。

水産教室では、まず、養殖業者から説明を受けながらの養殖魚への餌やりと、漁業士等の指導によるロープワークの実習を行いました。

その後、家庭科室で調理実習を行い、3枚におろしたマアジとキノコを炒めた後、調味液を加えて煮込み「アジとキノコの和風煮込み」を完成させました。

PTAにはアジの頭でダシを取った味噌汁とアジの中骨せんべいを作っていたいただき、持参したおにぎりと合わせて給食代わりの昼食にしました。

また、食後には赤崎先生が命の大切さや地産地消等についての講話を行いました。

今後も小学校等と連携して水産教室の取り組みを続けていき、水産業や水産物への興味や理解が深まればと考えています。



養殖魚への餌やり体験



アジの切り身を炒めてます



美味しそうにできました



食育の講話(赤崎先生)

## <アワビ輪採制の視察研修>

平成 27 年 10 月 28 日に、千葉県東安房漁協で行われているアワビ輪採制について、長崎地区漁業士会の道下指導漁業士、前田青年漁業士および対馬地区漁業士会の東青年漁業士、原青年漁業士の 4 名が研修を行いました。

千葉県のアワビ輪採制は、選定した漁場にコンクリート製の平板を設置し、種苗を放流して 3 年後に漁獲する方法で、3 箇所の輪採漁場を毎年 1 箇所ずつ順番に口開けすることで毎年の漁獲が期待され、漁協のアワビ漁獲量の 10 ~ 25 % が輪採漁場の水揚げとのことでした。

長崎地区において、輪採制が実施可能か地元で協議していきます。



### 輪採漁場での漁獲

漁場 \ 年	1	2	3	4	5	6	7
A	放流			漁獲 放流			漁獲 放流
B		放流			漁獲 放流		
C			放流			漁獲 放流	

### < 対馬地区漁業士会総会及び漁業経営学習会の開催 >

7月10日、厳原町において、対馬地区漁業士会の総会と漁業経営に関する学習会を開催しました。

漁業士会総会では、沖縄県でのメカジキ漁法視察やケーブルテレビを活用した魚食普及のための番組作りなどの活動計画について協議しました。

漁業経営の学習会には、漁業士など24名が参加しました。県水産振興課と長崎県信用漁業協同組合連合会对馬地区事務所長の2名の講師の方から、漁業経営の改善のための県の支援策や対馬地区の漁協信用事業統合の概要、水産関係金融制度や税法の変更などについてお話を伺いました。



対馬地区漁業士会総会の状況



長崎県信漁連対馬地区事務所長の講義



学習会の参加者

## 県からのお知らせです！

今年度から「水産経営支援事業」が始まりました。

本事業では、経営に係る指導体制を構築し、個々の漁業者を対象として経営の内容に踏み込んだ形で具体的な経営改善や強化の指導を進めています。

そのような中、漁業者に対する経営指導、支援をきめ細かく行うため、6～8月にかけて、対馬、壱岐、五島、県北、県南、県央の6ヶ所に、県、市町及び漁協等を構成員とする「長崎県水産業経営支援協議会地域作業部会」を設置し、全地区で希望する漁業者の皆様に経営指導を開始したところです。

経営指導を通しご自身の経営を見つめ直し、より安定した漁業経営とするために経営改善計画を策定していただき、目標達成に向け、取り組みを始めてみませんか。

なお、相談・指導料は無料です。

今後、相談会や経営セミナーの開催も予定していますので、ご参加をお願いします。

本事業にご興味のある方は最寄りの水産業普及指導センター（地域作業部会事務局）にお問い合わせください。

## 水産経営支援事業

### 事業の目的

○漁業所得向上に向けた経営改善や新たな事業展開を目指す漁業者に対して、関係機関が連携して経営指導・支援を行う体制を整備

### 事業の概要

<事業内容>

- 市町・系統団体と連携した経営指導・支援体制を整備
  - ・経営支援協議会(県域)、地域作業部会の設置、活動(負担率:1/2)
  - ・経営指導サポートセンター:経営指導を行うアドバイザー設置(委託)
- 事業実施年度:平成27～29年度

